

在宅看護概論 1単位（15時間）

- 科目目標：1. 在宅看護の意義と役割を理解する。
2. 在宅看護の対象の特徴と社会資源について理解する。

講師：原田 典子（教員）

評価方法：レポート、筆記試験により評価する

テキスト：系統看護学講座 統合分野 在宅看護論, 医学書院

系統看護学講座 看護学概論, 医学書院

公衆衛生がみえる 第2版 メディックメディア、 国民衛生の動向

単 元	教 育 内 容	時間	授業 形態	備 考
在宅看護の 意義と必要 性	1. 在宅看護の目的と特徴 1) 在宅看護の場 (1) 医療機関 (2) 訪問看護事業所 (3) 介護保険施設 (4) 介護保険事業所 2. 在宅看護における看護師の役割と機能 1) 医療ニーズに継続的な医療の提供と 看護師の役割 2) 退院時における医療機関看護師の役割 (1) 退院支援・退院調整の仕組み (2) 医療機関・施設・地域の連携システム 3. ケアマネジメント	15	講義	
在宅看護 の変遷	1. 日本の在宅看護 1) 在宅看護のしくみ (1) 訪問看護制度の創設と発展経緯 (2) 介護保険制度 (3) 訪問看護制度 (4) 医療保険制度 (5) 後期高齢者医療制度 (6) 障害者総合支援法 (7) 難病法 (8) 生活保護法 2. 世界の訪問看護の動向			

<p>在宅看護の 対象と社会 資源</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅看護の対象者 <ol style="list-style-type: none"> 1) 対象者の特徴 2) 在宅看護の対象者としての家族 2. 在宅看護の標準化 <ol style="list-style-type: none"> 1) クリティカルパス 2) 看護プロトコール 3) 看護師の特定行為 3. 他職種との連携 <ol style="list-style-type: none"> 1) 在宅における連携の特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・インフォーマル ・フォーマル 2) 医師との連携 3) 介護保険の社会資源との連携 4) 入退院時における医療機関と訪問看護の連携 4. 在宅看護における看護師の倫理 5. 対象者の権利保障 			
<p>災害時の 在宅看護</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅看護における災害看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 災害対策 2) 感染対策 2. 地域・医療関係との連携 			